

# 眠り寺小屋



Tokyo Nishikawa Sound Sleep Information

快眠情報 Vol.13

## 真綿ふとん

寝具について③

養蚕農家の激減で、いつのまにか忘れ去られていた「真綿ふとん」。

しかしその良さが最近見直され、羽毛に並ぶ高級かけふとんとして、今、注目を集めています。

今回は、繭から生まれる最高級ふとん「真綿ふとん」についてご紹介します。

### 繭から生まれる「真綿」 古くから親しまれてきた防寒具

真綿とは、繭をわた状に引き延ばしたものの。古くはこれを「わた」と呼んでいましたが、後に木綿わたが登場したため、真綿と呼ばれるようになりました。

同じく繭からつくられるものに絹があります。こちらは繭から引き出された1本の繭糸を集束して紡いだ生糸でつくられた織物のことをさします。ですから、真綿と絹はいわば姉妹関係なのです。

天然繊維の女王と呼ばれている絹と同じ繭を原料とする真綿。絹同様のすぐれた特性があり、強く、軽く、保温性に富むため、古くから防寒具として用いられ、「ふとんわた」としても利用されてきました。それが「真綿ふとん」と呼ばれ、高級品として珍重されていたのです。

### 同じ繭からつくられる 「絹」と「真綿」

繭は、蚕が二昼夜かけて吐き出す1本の糸によってつくられます。できあがった繭の中で蚕はサナギとなり、蛾になって繭殻を破って飛び立ちます。繭は養

蚕農家によって生産されますが、繭殻が破れると繭の商品価値が低下するため、養蚕農家では蛾になる前に殺蛹し、正繭や玉繭などかたちのよい繭だけを製糸工場に出荷します。そして製糸工場では絹織物の原料となる生糸がつけられます。

しかし、正常な繭以外は生糸の製造に適しません。それらの生糸に向かない繭が真綿の原料となります。ただし、品質のよい真綿には、正繭が使われています。

### 天然のすぐれた特性 繭糸の不思議

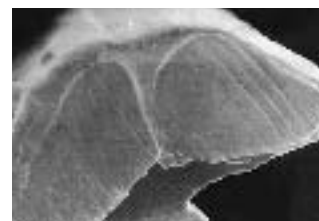
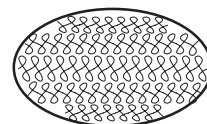
繭糸は、フィブロインという2本の繊維がニカワ質のセリシンに包まれた構造になっています。フィブロインは際限のない繊維の束で、その隙間に空気がたまるため、真綿や絹にはすぐれた保温性・通気性があるのです。

また、人間の皮膚細胞を活性化させる18種ものアミノ酸からなるタンパク質でできているため、お肌にやさしいといった特長もあります。さらに水と結合しやすい原子団をもっているため、汗として発



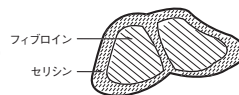
●繭糸の配列状態

蚕は頭を8字形に振りながら糸を吐き出します。それが順次折り重ねられ、繭がつけられます。



●繭糸の横断面

セリシンを取り除くと、なめらかで美しい光沢のフィブロインが現れます。



散する水分をすばやく吸収し放湿するという特性があります。

### 健康寝具として、 大注目されている真綿ふとん

掛けふとんに求められる保温性、吸湿性、放湿性、かさ高性、フィット性、軽さなど、基本的な性能を満たすだけでなく、肌にやさしい天然素材であることが魅力となって、真綿ふとんはいま、健康維持や増進に役立つ寝具として注目されています。良質の繭からつくられた真綿ほど、真綿本来のもつさまざまな特性が生かされた高品質の真綿ふとんになることは言うまでもありません。

西川産業では、厳選された真綿だけを使用し、徹底した品質管理のもと製品化しています。

## 西川産業の手挽き真綿ふとん

|                | 使用原料                   | 手挽き回数 | 特長  |
|----------------|------------------------|-------|---|
| 生繭真綿           | 西川オリジナル特選真綿専用原料<br>袋真綿 | 約650回 | 素材の良さをそのまま生かした生繭を使用した西川オリジナル特選真綿ふとん。西川専属工場で厳格な品質管理のもと、生産されています。 |
| 近江真綿           | 高級真綿ふとん原料<br>近江角真綿     | 約300回 | 江戸時代からの伝統を持つ近江地方でつくられる、伝統技術に裏づけされた高品質の真綿ふとん。                    |
| 中国真綿<br>(角真綿)  | 西川オリジナル真綿専用原料<br>角真綿   | 約200回 | 中国角真綿を使った西川だけのオリジナル真綿原料を使用。ドレープ性に優れています。西川専属工場で生産されています。        |
| 中国真綿<br>(帽子真綿) | 中国伝統の原料を使用<br>帽子真綿     | 約120回 | 良質な帽子真綿を手挽きした高級真綿ふとん。西川専属工場で生産されます。                             |

●手挽き回数が多いほど空気の層が多く、かさ高性、ドレープ性、吸・放湿性に優れています。